國學院大學學術情報リポジトリ

令和4年 文学研究科専任教員個人研究教育等活動

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2024-04-19 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.57529/0002000321

令和4年 文学研究科専任教員個人研究教育等活動

(以下、掲載 50 音順)

◆青木 敬

【研究活動】

● 著書・編著・監修

- ・『古墳図鑑 訪れやすい全国の古墳 300』日本文芸社、2022 年 8 月（単著）
- ・『考古学概論 初学者のための基礎理論』ミネルヴァ書房、2022 年 4 月（共著）

● 論文・書評・研究ノート

- ・「押捺位置からみた「美濃国」「美濃」刻印須恵器」『奈良文化財研究所紀要 2022』奈良文化財研究所、2022 年 6 月
- ・「国府と都城—楼閣および朝堂と脇殿—」『季刊考古学・別冊』37、雄山閣、2022 年 6 月
- ・「国分寺造営の土木技術と造塔—相模・武蔵国分寺の堂塔造営順序の復元をめぐる—」『國學院雑誌』第 123 巻第 4 号、2022 年 4 月
- ・「古墳の築造と儀礼—関東地方南部を中心に—」『古墳時代後期から終末期にかけての様相を探る』令和 3 年度東京・神奈川・埼玉埋蔵文化財関係財団普及連携事業公開セミナー資料集、2022 年 1 月

● 調査・発掘報告書自治体史・史料集

- ・『薬師寺東塔発掘調査報告』薬師寺・奈良文化財研究所、2022 年 3 月（共著）
- ・『立川市域の古墳時代』新編立川市史調査報告書 先史編 3、2022 年 3 月（共著）

● 学会発表・学術集会講演

- ・「薬師寺東塔の発掘調査成果」考古学研究会関西例会 第 233 回研究会、2022 年 9 月 24 日
- ・「고대 일본의 토목 기술의 변천」2022 년도 백제왕도 핵심유적 학술 대회（「古代日本の土木技術の変遷」2022 年度百濟王都革新遺跡学術大会）、文化財庁（大韓民国）・百濟王都核心遺蹟保存管理事業推進団、2022 年 6 月 30 日

● 生涯学習等講座講演・指導

- ・「立川市の古墳—考古学と物理探査から探る—」考古学と自然科学で読み解く先史時代の立川、立川市史関連講演会、2022 年 12 月 11 日
- ・「古代寺院の造営技術とその系統」奈良シニア大学 in 東京 一般教養講座、2022 年 12 月 5 日
- ・「古墳築造の終焉」明治大学博物館友の会講演会、2022 年 12 月 3 日
- ・「版築が来た道」古代史探訪、SBS 学苑 パルシェ校、2022 年 10 月 25 日
- ・「古墳はなぜつくられたか—巨大前方後円墳の出現を考える—」令和 4 年度さきたま講座③、埼玉県立さきたま史跡の博物館、2022 年 9 月 11 日
- ・「大和の終末期古墳を考える」奈良シニア大学 in 東京 一般教養講座、2022 年 8 月 1 日
- ・「古墳はどのようにしてつくったのか？」古代史探訪、SBS 学苑 パルシェ校、2022 年 5 月 21 日
- ・「伊勢斎宮と武蔵国府の歴史的意義」公開講座 武蔵国府と伊勢斎宮～官衙と都市的構造にみる歴史的意義～、斎宮歴史博物館・府中市郷土の森博物館、2022 年 2 月 6 日

【教育活動】

- 学位審査（博士）他大学：（課程）副査 1 名

【学術・公共活動】

- 学術団体役員：

- ・考古学研究会 全国委員
- ・国史学会 評議員・総務委員
- ・条里制・古代都市研究会 編集委員
- **国・地方自治体等の審議会・委員会**
 - ・日野市文化財保護審議会 委員（日野市教育委員会）
 - ・倉賀野浅間山古墳調査検討委員会 委員（高崎市教育委員会）
 - ・多摩市文化財保護審議会 委員（多摩市教育委員会）
 - ・海老名市文化財保護審議会 委員・副会長（海老名市教育委員会）
 - ・侍塚古墳調査指導委員会 指導委員（栃木県教育委員会）
 - ・国立歴史民俗博物館研究報告編集委員会 委員（大学共同利用機関法人人間文化研究機構 国立歴史民俗博物館）
 - ・海老名市文化財保護審議会 専門委員（相模国分寺跡保存活用部会、海老名市教育委員会）
 - ・史跡橘樹官衙遺跡群調査整備委員会 委員（川崎市教育委員会）
 - ・長岡南森遺跡確認調査委員会 委員（南陽市教育委員会）
 - ・清瀬市史 執筆委員（清瀬市）
 - ・立川市史 編集委員・先史部会副部会長（立川市）
- **その他の公共活動：**
 - ・国立歴史民俗博物館 共同研究員
 - ・奈良文化財研究所 共同研究員
 - ・カフェ de 考古学 2022 第 6 回「考古学の仕事場から」、パネリスト、日本考古学協会、2022 年 12 月 10 日
 - ・シンポジウム～高輪築堤を考える～、パネリスト、日本考古学協会、2022 年 4 月 16 日

【学内役職等】

- **学内委員：**
 - ・大学院紀要編集委員
 - ・文学塾実施委員
 - ・自己点検・評価実施委員

◆浅野 春二

【研究活動】

- **論文・書評・研究ノート**
 - ・中国における靈魂の儀礼文化—魂魄・五臓の神・三魂七魄と招魂儀礼— 『儀礼文化学会紀要』第九・十号（pp. 25～56） 一般社団法人儀礼文化学会 令和四年（二〇二二）三月三十日
 - ・魂魄雑考—亡人の三魂「不過三寸」をめぐって— 『新國學』第十四号（pp. 31～47） 國學院大學院友學術振興会 令和四年（二〇二二）十二月一日
- **生涯学習等講座講演・指導**
 - ・道教の三魂七魄説について 令和三年度儀礼文化講座第六回 於國學院大學院友会館 令和四年（二〇二二）二月十三日
 - ・怪異小説に見る神と人との関わり 令和四年（二〇二二）七月二十六日 文学講座 漢文古典を読む

第四回 於白根記念渋谷区郷土博物館・文学館

【学術・公共活動】

- **学術団体役員：**
 - ・ 國學院大學中國學會常任幹事
 - ・ 儀礼文化学会副理事長
 - ・ 日本道教学会理事
 - ・ ヤオ族文化研究所監事

【学内役職等】

- **学内委員：**
 - ・ 大学院文学研究科文学専攻中国文学コース代表
 - ・ 文学部教員資格審査委員

◆飯倉 義之

【研究活動】

- **著書・編著・監修**
 - ・ 「桃太郎・鬼・ニセ科学——「ボクのおとうさんは、桃太郎というやつに殺されました。」から「鬼との対話」を導く授業に関しての、一抹の不安——」『子どもの文化』55巻1号, 2022. 12
 - ・ 「西尾維新『化物語』における「怪異の場所」の視覚化——原作とアニメーション作品を比較して——」『現代ポップカルチャーにおける異界——日本人の深層意識を探る——（平成31年～令和3年度大学院特定課題研究成果報告書）』2022. 2
- **論文・書評・研究ノート**
 - ・ 「「口から耳へ」の文芸の世界～民話と文学の関係について～」『温故叢誌』76号, 2022. 11
 - ・ 「【新刊紹介】『日本俗信辞典 衣装編』常光徹著」『口承文芸研究』45号, 2022. 3
 - ・ 「【書評】藤井和子著『妖怪民話 聞き歩き』 妖怪の民話を受け継ぐ生きた語り手」『週刊読書人』2022年2月18日号（3428号）
- **学会発表・学術集会講演**
 - ・ 「話しという「ことばの実践」の発見から〈口承〉研究へ」國學院大學伝承文化学会秋季オンラインフォーラム「語り／話し研究の〈これまで〉と〈これから〉」, 2022. 12. 10
 - ・ 「解読 妖怪たちの出生のヒミツ」調布市東部公民館市民講演会, 2022. 11. 23
 - ・ 「妖怪の歴史をたどる～古代から現代まで～」狭山市立博物館企画展関連特別講座, 2022. 8. 7
 - ・ 「変化する現在・拡張する現実と向き合う日本の民俗研究」日本民俗学会・中国民俗学会共催日中民俗学学術交流ワークショップ, 2022. 7. 17
- **生涯学習等講座講演・指導**
 - ・ 「「口から耳へ」の文芸の世界～民話と文学の関係について～」温故学会 堀保己一検校生誕第276年記念大会, 2022年5月5日
- **学術集会・展覧会等の開催**
 - ・ 國學院大學伝承文化学会秋季オンラインフォーラム「語り／話し研究の〈これまで〉と〈これから〉」, 2022. 12. 10 コーディネート・パネリスト
- **新聞・テレビ等での学術情報提供**
 - ・ コメント「鬼門新聞 呪いを祓え 江戸を護れ」東京新聞 2022年8月15日朝刊
 - ・ コメント「TOKYO発 いざ都内河童巡り」東京新聞 2022年7月24日朝刊
 - ・ コメント「妖こそ北千住へ 「妖怪創作祭」で街おこし」東京新聞 2022年6月22日朝刊

- ・コメント「まんが家・水木しげるさん生誕 100 年 妖怪の存在 戦争の現実 いまに伝える」朝日小学生新聞 2022 年 3 月 8 日
- ・コメント「漫画家・水木しげるさん生誕 100 年 各地で記念イベント 戦後、妖怪のイメージを定着させる」朝日中高生新聞 2022 年 3 月 6 日
- ・コメント「アウトドア体験隊 我がまち再発見 東京・渋谷編（下） 太古から人々が集う地」読売新聞 2022 年 2 月 3 日夕刊読売新聞 2022 年 2 月 3 日夕刊
- ・コメント「鬼 災いよぶ存在 時代とともに変化」朝日小学生新聞 2022 年 2 月 2 日（17648 号）

【教育活動】

- 学位審査（修士）本学：主査 3 名、副査 1 名
- 学位審査（博士）本学：（論文）副査 1 名

【学術・公共活動】

- 学術団体役員：
 - ・日本民俗学会理事

◆石井 研士

【研究活動】

- 著書・編著・監修
 - ・2022. 4 『現代日本人の一生』弘文堂、127 頁
 - ・2022. 6 『魔法少女はなぜ変身するのか』春秋社、308 頁
- 論文・書評・研究ノート
 - ・2022. 2 「「電脳」という異界」1～27『平成 31 年度～令和 3 年度大学院特定課題研究成果報告書 現代ポップカルチャーにおける異界—日本人の深層心理を探る』
 - ・2022. 5 「情報化と宗教団体の邂逅」1～18『國學院雑誌』第 58 輯
 - ・2022. 5 「葬儀と結婚式に見られる DX(Digital Transformation)の浸透の可能性について」1～19『論文集（令和 3 年度）』一般財団法人冠婚葬祭文化振興財団冠婚葬祭総合研究所
 - ・2022. 8 「「鬼滅の刃」は宗教的？——『魔法少女はなぜ変身するのか』の著者が語る現代の死・前篇」じんぶん堂 <https://book.asahi.com/jinbun/article/14664460>
 - ・2022. 8 「「鬼滅の刃」の死後の世界はいいかげん？——『魔法少女はなぜ変身するのか』の著者が語る現代の死・後篇」じんぶん堂 <https://book.asahi.com/jinbun/article/14664473>

【教育活動】

- 学位審査（修士）本学：主査 2 名、副査 1 名

【学術・公共活動】

- 学術団体役員：
 - ・日本宗教学会常務理事
 - ・神道宗教学会理事
 - ・明治聖徳記念学会理事長
- 国・地方自治体等の審議会・委員会：
 - ・文部科学省・宗教法人審議会委員（会長）
 - ・文部科学省・大学設置・学校法人審議会大学設置分科会専門委員
 - ・独立行政法人・大学評価・学位授与機構専門委員（座長）
- その他の公共活動：
 - ・公益財団法人出雲殿財団・理事
 - ・公益財団法人庭野平和財団・評議員
 - ・公益財団法人 WCRP・評議員

- ・公益財団法人国際宗教研究所顧問
- ・一般社団法人日本臨床宗教師会顧問
- ・一般財団法人冠婚葬祭文化振興財団・研究員

・専攻科長

◆石川 則夫

【研究活動】

● 論文・書評・研究ノート

- ・『本居宣長』〈時間論〉へⅣ（「好*信*楽」小林秀雄に学ぶ塾同人誌 2022年春号）
- ・『本居宣長』の〈時間論〉へⅤ—停止と循環をめぐって—（「好*信*楽」小林秀雄に学ぶ塾同人誌 2022年夏号）
- ・『本居宣長』の〈時間論〉へⅥ—「物語」と「道」と「歌」—（「好*信*楽」小林秀雄に学ぶ塾同人誌 2022年秋号）

● 生涯学習等講座講演・指導

- ・一般財団法人冠婚葬祭文化振興財団後援 オープンカレッジ講座（令和4年10月14日配信）
講演タイトル「夏目漱石の死生観」

【学術・公共活動】

● 学術団体役員：

- ・昭和文学会 幹事 横光利一文学会 監査

● 国・地方自治体等の審議会・委員会

- ・川崎市教育委員会協議員

【学内役職等】

● 学内役職：

- ・副学長 教学担当理事 教育開発推進機構長 教育開発センター長 教職センター長

● 学内委員：

- ・広報委員会副委員長・危機管理委員会委員

◆石本 道明

【研究活動】

● 著書・編著・監修

- ・江戸期『論語』訓蒙書の基礎的研究
西岡和彦，石本道明，青木洋司共著
明德出版社，2021年12月 総ページ数420p

● 論文・書評・研究ノート

- ・柳宗元「天對」と楊萬里「天問天對解」と
『日本宋代文學學會報』第8集 102p-130p 2021年12月
- ・『詩經』「木瓜」義解管見：「喩」の機能について
『國學院雜誌』123巻第7号 1p-21p 2022年7月

● **生涯学習等講座講演・指導**

- ・ 渋谷区社会教育講座 文学講座 漢文古典を読む 2022年7月5日「唐宋名詩選 李・杜・蘇・陸」・12日「江戸人の漢詩文」
- ・ 足利学校論語研究会創立10周年記念講演 基調講演 人を造る『論語』——「日用」の重要性 2022年10月29日

【**学術・公共活動**】

● **学術団体役員：**

- ・ 全国漢文教育学会 常務理事
- ・ 日本宋代文学学会 理事
- ・ 國學院大學中國學會 会長

● **国・地方自治体等の審議会・委員会**

- ・ 国文学研究資料館 拠点連携委員会委員

【**学内役職等**】

● **学内役職：**

- ・ 中国文学科代表

● **学内委員：**

- ・ 『國學院雜誌』編集委員
- ・ 大学院資格審査委員

◆**伊藤 龍平**

【**研究活動**】

● **論文・書評・研究ノート**

- ・ 「物語が生まれる場、死ぬ場——「迷ハシ神型」妖狐譚を例として——」國學院大學國文學會 編『日本文学論究』81号、2022年3月
- ・ 「幽霊に萌える、怪異で遊ぶ」一柳廣孝・大道晴香 編『怪異と遊ぶ』2022年4月、青弓社
- ・ 「語り手の系譜論とその意義」小川直之 編『野村純一 口承文芸の文化学』2022年12月、アーツアンドクラフツ
- ・ 「書評 小松和彦ほか 編『妖怪文化研究の新時代』」『週刊 読書人』3447号、7月8日
- ・ 「書評 三浦佑之 著『風土記博物誌』」『週刊 読書人』3468号、12月9日

● **調査・発掘報告書自治体史・史料集**

- ・ 國學院大學特定課題研究 奄美大島調査

● **学会発表・学術集会講演**

- ・ 昔話伝説研究会 発表 1月29日 : 「輪読：未来社『日本の民話』を読む ～ 岸なみ『伊豆の民話』」
- ・ 伝承文学研究会 発表 4月30日 : 「ヌシの行方——見沼・印旛沼を中心に——」
- ・ 日本昔話学会 発表 7月2日 : 「本格昔話に見られる日本の動物の傾向」
- ・ 伝承文化学会 発表 7月31日 : 「「君が代少年」再考——植民地下台湾の有事と平時——」

【**学術・公共活動**】

● **学術団体役員：**日本昔話学会委員

説話・伝承学会委員

【学内役職等】

- 学内委員：『國學院雑誌』編集委員

◆井上 明芳

【研究活動】

- 論文・書評・研究ノート
 - ・森敦「月山」生成過程論序論 -はじまりとしての草稿の可能性-（『國學院大學大学院紀要』令和4年2月）
 - ・森敦「月山」生成過程論の試み -草稿「月山*4」の可能性-（『解釈』令和4年1・2月号）

【学術・公共活動】

- 学術団体役員：
 - ・日本近代文学会運営委員、解釈学会常任委員、国文学会常任委員、横光利一文学会運営委員・評議委員

【学内役職等】

- 学内役職：
 - ・大学院代表幹事
- 学内委員：
 - ・人事委員、教職センター委員、学修センター委員

◆岩崎 雅彦

【研究活動】

- 論文・書評・研究ノート
 - ・「証言・能楽史/能を見た人びとの記録 332 中臣祐範記」月刊『国立能楽堂』460号。4月1日
 - ・「証言・能楽史/能を見た人びとの記録 333 中臣祐範記」月刊『国立能楽堂』461号。5月1日
 - ・「証言・能楽史/能を見た人びとの記録 334 中臣祐範記」月刊『国立能楽堂』462号。6月1日
 - ・「男の風姿—王衍・鎌足・鳩那羅太子—」『鍊仙』724号。6月10日。
 - ・「証言・能楽史/能を見た人びとの記録 335 中臣祐範記」月刊『国立能楽堂』463号。7月1日
 - ・「証言・能楽史/能を見た人びとの記録 336 中臣祐範記」月刊『国立能楽堂』464号。8月1日
 - ・「証言・能楽史/能を見た人びとの記録 337 中臣祐範記」月刊『国立能楽堂』465号。9月1日
 - ・「証言・能楽史/能を見た人びとの記録 338 中臣祐範記」月刊『国立能楽堂』466号。10月1日
 - ・「証言・能楽史/能を見た人びとの記録 339 中臣祐範記」月刊『国立能楽堂』467号。11月1日
 - ・「証言・能楽史/能を見た人びとの記録 340 中臣祐範記」月刊『国立能楽堂』468号。12月1日
 - ・「書評・稲田秀雄著『狂言作品研究序説』」『能と狂言』20号。12月15日。
- 学会発表・学術集会講演
 - ・講演「能《高砂》と住吉明神」國學院大學國文學會春季大会。6月18日。
 - ・シンポジウム「能『西行桜』と西行の和歌」第13回西行学会大会シンポジウム「西行と芸能」。9月

4日。

- **生涯学習等講座講演・指導**

- ・ 國學院大學オープンカレッジ「能と文学 16-古典文学から能へ-」講師。4~11月。

- **【学術・公共活動】**

- **その他の公共活動**

- ・ 独立行政法人日本芸術文化振興会文化芸術活動調査員

◆内川 隆志

- **【研究活動】**

- **著書・編著・監修**

- (共書)

- ・ 「日本におけるコレクション形成史と文化財保護思想の底流」

- ・ 『博物館とコレクション管理 ポスト・コロナ時代の資料の保管と活用』 雄山閣 2022年6月

- (編著)

- ・ 『近代工芸の精華 有栖川宮家・高松宮家の名品と金子皓彦寄木細工コレクション』 國學院大學 140周年記念企画展図録 國學院大學博物館 2022年8月

- **論文・書評・研究ノート**

- (研究ノート)

- ・ 「『榷園好古図譜』に所載された和鏡について」『人文資料形成史における博物館学的研究』Ⅰ

- ・ 根岸友山・武香旧蔵資料の研究と公開 - 』日本学術振興会科学研究費助成事業（令和3年~令和5年）課題番号 21K01002 2022年2月

- **学術集会・展覧会等の開催**

- ・ 『人文資料形成史における博物館学的研究』Ⅰ 根岸友山・武香旧蔵資料の研究と公開 - 』日本学術振興会科学研究費助成事業（令和3年~令和5年）課題番号 21K01002 2022年1月研究会の開催

- ・ 『近代工芸の精華 有栖川宮家・高松宮家の名品と金子皓彦寄木細工コレクション』 國學院大學博物館

- **【教育活動】**

- **学位審査（修士）本学：**主査 1名、副査 3名

- **学位審査（博士）本学：**（論文）副査 1名

- **【学術・公共活動】**

- **学術団体役員**

- ・ 全日本博物館学会役員

- **国地方自治体等の審議会・委員会**

- ・ 東京都武蔵野市文化財保護委員長

- ・ 神奈川県相模原市文化財保護審議会副委員長

- ・ 杉並区文化財保護審議会委員

- ・ その他 国関係の諸委員 2件（非公開）

- **その他の公共活動：**

- ・国指定特別史跡「尖石石器時代遺跡」史跡整備有識者会議委員
- ・熱海文学館設立準備委員会委員
- ・新塩尻市立平出博物館基本計画策定委員会委員
- ・旧赤星鉄馬邸有識者会議副委員長

【学内役職等】

- 学内役職：
 - ・國學院大學博物館副館長・学術資料センター長
- 学内委員：
 - ・専任教職員会幹事長・給与委員

◆江川 式部

【研究活動】

- 論文・書評・研究ノート
 - ・高瀬奈津子・江川式部「『封氏聞見記』訳注（八）」（『札幌大学研究紀要』第2号、学系統合号、2022年3月31日、pp.201-218）
- 学会発表・学術集会講演
 - ・江川式部「中国唐代の死生観—官人が撰じた家族の墓誌・墓祭文から—」（國學院大學文学部共同研究 公開研究会 『死生観の歴史学—人は死をどのように捉えてきたか—』、2022年2月13日（日）、オンライン）

【教育活動】

- 学位審査（修士）本学：副査 1名

【学術・公共活動】

- 学術団体役員：
 - ・東方学会地区委員
 - ・唐代史研究会監事
 - ・法史学研究会幹事
 - ・国史学会委員会教員委員

【学内役職等】

- 学内委員：
 - ・文学部入試実施委員

◆遠藤 潤

【研究活動】

- 著書・編著・監修
 - ・（共著）國學院大學日本文化研究所編『歴史で読む国学』ペリかん社、2022年3月

【教育活動】

- 学位審査（修士）本学：副査 3 名

【学術・公共活動】

- 学術団体役員：
 - ・日本宗教学会評議員、同編集委員、神道宗教学会理事、明治聖徳記念学会評議員、同企画・編集委員

【学内役職等】

- 学内役職：
 - ・図書館長
- 学内委員：
 - ・危機管理委員会委員、図書館委員会委員長、情報センター委員会委員、神道文化学部資格審査委員

◆大石 泰夫

【研究活動】

- 調査・発掘報告書自治体史・史料集
 - ・『北上市史』民俗編の調査（1月・2月・6月・8月・9月・10月・11月・12月）
- 生涯学習等講座講演・指導
 - ・國學院大學オープンカレッジ講師（4～11月）
 - ・國學院大學オンライン公開講座講師（7月～9月）
 - ・令和四年度國學院大學伝統文化に学ぶ講座（大阪・7月18日）
 - ・浦和黎明高校高大連携・社会人学習プログラム講師（5月14日）

【教育活動】

- 学位審査（修士）本学：主査 1 名、副査 2 名
- 学位審査（博士）本学：（論文）副査 2 名、（課程）副査 1 名

【学術・公共活動】

- 学術団体役員：
 - ・日本民俗学会会長、全国大学国語国文学会代表委員、藝能学会常任理事、上代文学会理事
- 国・地方自治体等の審議会・委員会
 - ・文化遺産の防災に関する有識者会議委員、奥州市文化財審議会委員、北上市文化財審議会委員、北上市史編さん専門委員（民俗部会部会長）、国立岩手山青少年交流の家施設業務運営委員（委員長）
- その他の公共活動：
 - ・花輪ばやし屋台修理委員会委員（委員長）

【学内役職等】

- 学内役職：
 - ・日本文学科代表
- 学内委員：

・公開講座委員（委員長）

◆大久保 桂子

◆小川 直之

【研究活動】

● 著書・編著・監修

- ・編著『野村純一 口承文芸の文化学』アーツアンドクラフツ、2022年12月31日
- ・監修・執筆『祭 Matsuri』パイ・インターナショナル、2022年1月26日
- ・監修・執筆『伊那民研叢書 7 柳田國男『信州随筆』を読む』柳田國男記念伊那民俗学研究所、2022年5月22日

● 論文・書評・研究ノート

- ・論文「神樹信仰の諸相ーアジアの視点からー」『東アジア文化研究』第7号、國學院大學大学院文学研究科、2022年2月20日
- ・論文「御柱祭をどう考えるか」『伊那民俗研究』第29号、柳田國男記念伊那民俗学研究所、2022年3月12日
- ・論文”Public Stage Performances of Folk Performing Arts (*Minzoku Geino*) in Japan: History, Meaning and Significance “、(オンライン英文ジャーナル Kokugakuin Japan Studies NO.3、國學院大學研究開発推進機構日本文化研究所、2022年3月14日)
- ・論文「新野の雪祭り」と「翁」ー折口信夫の「翁」論『年刊藝能』第28号、2022年3月31日
- ・論文「宮崎県の神楽にみる綱切系演目の様相とその形成」『伝承文化研究』第19号、國學院大學伝承文化学会、2022年6月20日
- ・論文「災疫に対応・対抗する民俗をどう考えるか」『東アジア比較文化研究』21、東アジア比較文化国際会議日本支部、2022年7月1日
- ・論文「祭り・芸能の継承への取り組みー地域社会と行政・企業との連携ー」石垣信編『まつりはまもれるか 無形の民俗文化財の保護をめぐる』八千代出版、2022年9月26日
- ・評論「伊那谷南信州に伝わる多様な民俗芸能」（デジタル版）独立行政法人日本芸術文化振興会「文化デジタルライブラリー」「舞台芸術教材で学ぶ 民俗芸能」コラム、2022年3月31日

● 学会発表・学術集会講演

- ・研究発表「柳田國男の祖霊信仰論と『信州随筆』」柳田國男記念伊那民俗学研究所総会研究発表、5月22日、飯田市美術博物館柳田國男館
- ・令和4年度藝能学会藝能セミナー「「組踊」研究の現在」趣旨説明・モデレーター、7月10日、沖縄県立博物館・美術館(オンライン併用)
- ・講演「折口信夫と琉球・沖縄文化」禮典研究会例会、7月27日、大宮八幡宮(東京都杉並区)
- ・講演「「食」の民俗を考えるー南信州の食文化からー」第5回 柳田國男記念伊那民俗学研究所研究集会「民俗と食文化」8月20・21日、ムトスぶらざ(長野県飯田市)
- ・基調講演「日本の神楽にみる「式三番」演目の構成ー宮崎県を中心にー」第8回南開大学・國學院大學院生フォーラム/東アジア文化研究国際シンポジウム、11月19日、南開大学外国語学院東アジア文化センター主催(オンライン)

● 生涯学習等講座講演・指導

- ・柳田國男記念伊那民俗学研究所特別例会講演「折口信夫「小栗外伝」を読む」4月23日、飯田市美術博物館柳田國男館

- ・柳田國男記念伊那民俗学研究所特別例会講演「折口信夫『山のことぶれ』を読む」9月24日、飯田市美術博物館柳田國男館
- ・宮崎県総合政策部みやざき文化振興課・早稲田大学オープンカレッジ講演「日向神話と神楽 神楽にみる豊穰祈願」2月4日、早稲田大学エクステンションセンター
- ・羽咋市折口文学市民公開講座講演「折口信夫『死者の書』を読む」、9月3日、羽咋市コスモアイル羽咋
- ・宮崎県主催「みやざきの神楽国立能楽堂公演 西米良に現る神楽」基調講演「「神」と「民」の舞-村所神楽の番付-」、10月11日、国立能楽堂

● **学術集会・展覧会等の開催**

- ・藝能学会 令和4年度藝能セミナー「「組踊」研究の現在」、7月10日、沖縄県立博物館・美術館(オンライン併用)
- ・柳田國男記念伊那民俗学研究所第5回 伊那民俗研究集会「民俗と食文化」8月20・21日、ムトスぶらざ(長野県飯田市)
- ・日本山岳修験学会第42回飯田学術大会(実行委員長)、10月22・23・24日、飯田市鼎文化センター
- ・藝能学会2022年度研究大会、11月26日、二松学舎大学(オンライン発信)

● **新聞・テレビ等での学術情報提供**

- ・2022年5月20日『國學院大學学報』712号、署名記事「折口信夫と沖縄文化-折口学の根底」
- ・2022年7月20日『國學院大學学報』714号、署名記事「田島利三郎の業績-『おもろさうし』の発見」
- ・2022年12月20日『公明新聞』第19752号、署名記事「風流踊の無形文化遺産登録」
- ・2022年12月18日『小学図書館ニュース』第1281号監修、署名解説「春の七草と七草がゆ」

【教育活動】

- **学位審査(修士)本学**:主査 2名、副査 2名
- **学位審査(博士)本学**: (論文)主査 1名

【学術・公共活動】

- **学術団体役員**:
 - ・國學院大學伝承文化学会会長、芸能学会常任理事、棚田学会評議員、柳田國男記念伊那民俗学研究所所長
- **国・地方自治体等の審議会・委員会**
 - ・独立行政法人日本芸術文化振興会評議員・評価委員会委員、公益財団法人国立劇場おきなわ運営財団理事、一般財団法人沖永文化振興財団理事、みやざきの神楽魅力発信委員会委員長、神奈川県民俗芸能記録保存調査企画調整委員会委員長、上尾の摘田・畑作用具保存活用検討委員会委員長、高鍋神楽記録作成調査委員会委員長、平塚市文化財保護委員、綾瀬市文化財保護委員、秦野市文化財保護委員、豊島区文化財保護審議会委員、江戸川区文化財保護審議会委員長、千葉県博物館資料審査委員会委員、九州の神楽ネットワーク協議会顧問、南信州民俗芸能継承推進協議会アドバイザー
- **その他の公共活動**:
 - ・中国・南開大学外国語学院客員教授

【学内役職等】

- **学内委員**:
 - ・学校法人國學院大學評議員
 - ・学部資料室運営委員会委員長、文学部資料室委員会委員長

- ・ 文学部教員資格審査委員会委員
- ・ 國學院大學伝承文化に学ぶコンテスト審査委員

◆小田 勝

【研究活動】

● 論文・書評・研究ノート

- ・ 論文「日本語文語文法現象十進分類番号表の試み」（中部日本・日本語学研究会編『中部日本・日本語学研究論集』和泉書院 令和4年1月）
- ・ 論文「古典文を文法的に読むということー『源氏物語』夕顔巻「おのがいとめでたしと」の解釈についてー」（『國學院雑誌』123巻2号 令和4年2月）
- ・ 論文「古典語の格標示に関する諸問題」（木部暢子・竹内史郎・下地理則編『日本語の格表現』くろしお出版 令和4年3月）
- ・ 論文「古典敬語の特質と関係規定語の問題」（近藤泰弘・澤田淳編『敬語の文法と語用論』開拓社 令和4年3月）
- ・ 論文「掛詞の修辭的位置」（『文学・語学』236号 令和4年12月）

● 学会発表・学術集会講演

- ・ 基調講演「日本語の歴史的対照文法の方法と課題」（国立国語研究所共同研究プロジェクト「対照言語学の観点から見た日本語の音声と文法」 令和4年1月（WEB開催））

● 生涯学習等講座講演・指導

- ・ 公開講座「夕顔巻の和歌を読む」（令和4年度國學院大學公開講座「和歌から読む源氏物語」 WEB開催）

【教育活動】

- 学位審査（博士）本学：（課程）副査 1名

【学術・公共活動】

● 学術団体役員：

- ・ 日本語学会 評議員、選挙管理委員
- ・ 表現学会 理事、編集運営委員

【学内役職等】

● 学内役職：

- ・ 入学部長

● 学内委員：

- ・ 学則委員

◆加瀬 直弥

【研究活動】

● 論文・書評・研究ノート

- ・ 書評 「小倉慈司著『古代律令国家と神祇行政』」 『日本歴史』890号、令和4年7月

- **学術集会・展覧会等の開催**

- ・ 展示企画 「都の神 やしろとまつり」 國學院大學博物館特別展、令和4年1月27日～3月26日

- **【学術・公共活動】**

- **学術団体役員：**

- ・ 神道宗教学会 理事

- **【学内役職等】**

- **学内委員：**

- ・ 入学部委員

◆神長 英輔

- **【研究活動】**

- **論文・書評・研究ノート**

- ・ 「近世後期の蝦夷地におけるコンブ漁業の拡大」 『新潟国際情報大学国際学部紀要』 第7巻、2022年4月、53-65頁。
- ・ 「談話室 「ロシア嫌い」と「社会主義嫌い」」 『國學院雑誌』 第123巻第7号、2022年7月、46-47頁。

- **【教育活動】**

- **学位審査（博士）本学：**（論文）副査 1名

- **【学術・公共活動】**

- **学術団体役員：**

- ・ ロシア史研究会委員
- ・ 国史学会委員

- **【学内役職等】**

- **学内委員：**

- ・ 教務委員

◆菊地 康人

- **【研究活動】**

- **著書・編著・監修**

[共著／分担執筆]

- ・ 近藤泰弘・澤田 淳 編 『敬語の文法と語用論』 開拓社、2022.3.24.
[執筆内容：論文「『敬語の指針』についての覚書と、もう一つの敬語分類案」 pp.17-58]
- ・ 荻野綱男 編 『敬語の事典』 朝倉書店、2022.9.1.
[執筆内容：「敬語の分類」 pp.29-36、「尊敬語」「謙讓語」「丁寧語」「美化語」 pp.42-61]
- ・ 庵 功雄 編 『日本語受身文の新しい捉え方』 くろしお出版、2022.12.23.
[執筆内容：論文「日本語教育の受身の指導法改善と、被害の有無の識別法ーくさし向け」による

受身の捉え直しと、その日本語学への提案―」（増田真理子との共著），pp.167-198]

- **論文・書評・研究ノート**

上記の共著書のうち第1, 第3のものに論文を掲載

- **学会発表・学術集会講演**

[講演]

- ・「初級日本語教育の諸問題の連鎖と、それらの一括解決の提案―辞書形をはじめ、プレインフォームへの習熟を―」 日本語／日本語教育研究会 第14回大会 講演, 2022.10.2. 学習院女子大学.

- ・「「が」の「とりたて助詞」的性格」 対照言語行動学研究会 第20回記念大会 講演, 2022.10.8. 神奈川大学みなとみらいキャンパス.

- **生涯学習等講座講演・指導**

- ・國學院大學大学院 プレリカレントプログラム「知の工房」第3室「日本語教育の世界」第1回「日本語を教えるということ」, 2022.11.2. オンライン,

【教育活動】

- **学位審査（修士）本学**：主査 3 名、副査 3 名
- **学位審査（博士）本学**：（課程）副査 1 名

【学術・公共活動】

- **学術団体役員**：
 - ・日本語学会 評議員

【学内役職等】

- **学内委員**：
 - ・國學院大學国語研究会 評議員・編集委員
 - ・国学院大学日本語教育研究会 編集委員

◆黒崎 浩行

【研究活動】

- **論文・書評・研究ノート**

- ・The Inclusiveness of Festival Culture in the Post-Disaster Rural Community Restructuring Process. Translated by Dylan Luers Toda, *Kokugakuin Japan Studies* no.3, February 2022, 39-54.

（「災害後の集落再編過程に見られる祭礼文化の包摂性」『國學院大學紀要』59 卷、2021 年 2 月、15-28 の英訳）

【教育活動】

- **学位審査（修士）本学**：主査 1 名

【学術・公共活動】

- **学術団体役員**：
 - ・「宗教と社会」学会常任委員、編集委員
 - ・日本宗教学会理事、情報化委員長
 - ・神道宗教学会理事
- **国・地方自治体等の審議会・委員会**

・大学設置・学校法人審議会（大学設置分科会）専門委員

● **その他の公共活動：**

・宗教者災害支援連絡会世話人

【学内役職等】

● **学内役職：**

・別科長

・神道文化学部副学部長

● **学内委員：**

・自己点検・評価委員

・教育開発推進機構運営委員

◆ **小池 寿子**

【研究活動】

● **著書・編著・監修**

・『キリスト教文化事典』（監修・執筆）2022年8月31日 丸善出版株式会社

監修：第4章 美術編（279～440頁） 執筆：美術編総論（279頁）、北方ルネサンス（330～303頁）、宇宙論と美術（400～401頁）、運命論と美術（402～403頁）、夢・幻視・イメージ（412～413頁）、腐敗と救済（428～429頁）、メント・モリとウァニタス（430～431頁）、コラム：キリスト教と美術：不可視なるものの可視化（440頁）

● **論文・書評・研究ノート**

1. ジャーック・ハートネル『中世の身体—生活・宗教・死』飯原裕美訳・小池寿子解説
青土社、2022年1月11日、399—402頁

2. 「中世フランス王権のイメージ形成—聖王ルイの事績と奇蹟を中心に—」『國學院雑誌 特集号 美と倫理』令和4年11月号 ●頁

3. 「視ることの奇蹟」『諏訪敦 眼窩裏の火事』図録掲載論考 令和4年12月 162—166頁

● **学会発表・学術集会講演**

・市川裕科研（生きられた古代宗教の視点による古代ユダヤ変革期の東地中海における総合的宗教史構築）報告（基盤研究A）

・「『君主の鑑』とヘブライ伝統—初期中世からヴァロワ朝を視野に入れて」2022年9月25日

● **生涯学習等講座講演・指導**

・國學院大学久我山中学高等学校広報「國學院大学創立140周年記念 学びの泉 学びの社～國學院の今 第4回 取材記事」令和4年10月27日

● **学術集会・展覧会等の開催**

・第46回地中海学会大会（於 大塚国際美術館）準備委員長・司会

・第46回地中海学会案内『月報』449号 2022年5月

● **新聞・テレビ等での学術情報提供**

・「始まりの一冊 『死者たちの回廊 よみがえる死の舞踏』読売新聞 令和4年12月18日

【教育活動】

● **学位審査（修士）** 本学：主査 3名、副査 1名

● **学位審査（博士）** 本学：（課程）主査 1名、副査 1名

【学術・公共活動】

- **学術団体役員：**
 - ・地中海学会副会長
 - ・日仏美術学会常任委員
 - ・公益財団法人吉野石膏美術財団 理事・企画委員
 - ・公益財団法人ポーラ美術文化財団 理事
 - ・公益財団法人花王芸術文化・科学財団 選考委員
 - ・一般財団法人大塚国際美術館 評議委員、准学術委員
- **その他の公共活動：**
 - ・読売新聞書評委員

【学内役職等】

- **学内委員：**
 - ・大学院史学専攻美学美術史コース代表、大学院紀要編集委員、國學院雑誌編集員
 - ・学部：國學院雑誌編集委員、資格審査委員

◆ 笹生 衛

【研究活動】

- **論文・書評・研究ノート**
 - ・論文：〔「災い」神を変える—九・十世紀における災害対応と神の勧請—〕『神道宗教』第 264・265 号、神道宗教学会、2022 年 1 月。
 - ・論文：「古代・中世の漁撈と沿岸環境—南関東、東京湾・太平洋沿岸の事例を中心に—」『シリーズ海とヒトの関係学⑤ コモンズとしての海』西日本新聞、2022 年 3 月。
- **学会発表・学術集会講演**
 - ・学会発表「日本列島における祭祀の場のモノユメント化と神観の変化」日本考古学協会第 88 回総会研究発表セッション5「ランドスケープ（景観）で考古学する」2022 年 5 月 29 日、早稲田大学。
- **生涯学習等講座講演・指導**
 - ・講演：「疫病と祭祀について—都市における祭祀文化の起こり—」2022 年 6 月 18 日、神田明神、明神会館。
 - ・講演：「八幡さまとお神輿」2022 年 10 月 30 日、大分県立博物館。
 - ・検討会発表：「宗像・沖ノ島における祭祀の意味と中世への変容」「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群特別研究事業 総括検討会、2022 年 12 月 17・18 日、アクロス福岡。
- **新聞・テレビ等での学術情報提供**
 - ・毎日新聞、2022 年 6 月 20 日夕刊「今どきの歴史、神社の起源と神観の変遷 覆される通説的景観」。

【教育活動】

- **学位審査（修士）** 本学：主査 3 名 他大学：副査 1 名

【学術・公共活動】

- **学術団体役員：**
 - ・神道宗教学会会長、日本考古学協会『日本考古学』編集委員会委員
- **国・地方自治体等の審議会・委員会：**
 - ・世界遺産「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群 専門家会議 委員。

- ・千葉県文化財保護審議会委員。
- ・木更津市文化財保護審議会委員。
- ・袖ヶ浦市文化財審議会委員。
- ・富津市文化財審議会委員。

● **その他の公共活動：**

- ・公益財団法人印旛郡市文化財センター評議員。

【学内役職等】

● **学内役職：**

- ・研究開発推進機構長。
- ・大学博物館長。

◆**佐藤 長門**

【研究活動】

● **論文・書評・研究ノート**

- ・「皇極（斉明）天皇－クーデターと重祚を経験した女帝」（『人物で学ぶ日本古代史1 古墳・飛鳥時代篇』所収、吉川弘文館、2022年）
- ・「藤原広嗣－ヤングエリートの驕慢と浅慮－」（『人物で学ぶ日本古代史2 奈良時代篇』所収、吉川弘文館、2022年）

● **生涯学習等講座講演・指導**

- ・「紀伊国と古代王権」（和歌山県院友会公開文化講座、2022年9月）
- ・「奉誄儀礼と王権継承」（大学院プレリカレント講座、2022年11月）
- ・「摂政・関白制の成立と展開」（大学院プレリカレント講座、2022年12月）
- ・「奈良時代の女性天皇」（横浜歴史博物館講演会、2022年12月）

【学内役職等】

● **学内役職：**

- ・大学院委員長、大学院文学研究科委員長

● **学内委員：**

- ・学則委員、危機管理委員、機構運営委員

◆**澤崎 久和**

【研究活動】

● **論文・書評・研究ノート**

- ・『河東記』訳注稿(九)(共著) 共著者：赤井益久・岡田充博・澤崎久和
『名古屋大学中国語学文学論集』第35輯、23-86頁、2022年2月
編集発行：名古屋大学中国語学文学分野・専門
- ・書評：赤井益久著『唐代伝奇小説の研究』(単著)
『國學院雑誌』第123巻、第7号、41-45頁、2022年7月15日
國學院大學発行

【学術・公共活動】

- 学術団体役員：
 - ・ 日本杜甫学会評議員
- 国・地方自治体等の審議会・委員会
 - ・ 越前市市史編纂委員会委員

◆高橋 秀樹

【研究活動】

- 著書・編著・監修
 - ・ 『新訂吾妻鏡五 実朝將軍記』[編著] (和泉書院、令和4年12月)
 - ・ 『春の特別列品 鎌倉幕府と執権政治—國學院大學図書館の名品—』[著書] (國學院大學博物館、令和4年4月)
- 論文・書評・研究ノート
 - ・ 「鎌倉御家人の後継者育成」[論文] (『家と子どもの社会史 日本における後継者育成の研究』吉川弘文館、令和4年2月)
 - ・ 「変貌する東国史を読み解く」[鼎談] (『本郷』158、令和4年3月)
- 調査・発掘報告書自治体史・史料集
 - ・ 西岡虎之助著「豪族三浦氏の発展(中)」[校訂] (『三浦一族研究』第26号、令和4年3月)
- 学会発表・学術集会講演
 - ・ 「『吾妻鏡』について実証的に考える」[講演] (軍記・語り物研究会大会、令和4年8月)
- 生涯学習等講座講演・指導
 - ・ 「戦乱の日本史 和田合戦」(朝日カルチャーセンター新宿教室、令和4年9月)
 - ・ 「吾妻鏡を読む会」(三浦一族研究会、令和4年1月～12月)
- 新聞・テレビ等での学術情報提供
 - ・ 宮崎日日新聞 令和4年9月3日「和田合戦図の謎に迫る」
 - ・ デイリー東北 令和4年11月6日「三浦一族と陸奥国」

【教育活動】

- 学位審査(修士) 本学：主査 2名、副査 1名
- 学位審査(博士) 本学：(課程)副査 1名

【学術・公共活動】

- 学術団体役員：
 - ・ 国史学会評議員
 - ・ 三浦一族研究会特別研究員
- 国・地方自治体等の審議会・委員会
 - ・ 国立歴史民俗博物館 鑑査委員 (令和4年1月)
 - ・ 国立歴史民俗博物館 共同研究員 (令和4年1月～12月)

【学内役職等】

- **学内委員：**
（国内派遣研究のため、なし）

◆高山 実佐

【研究活動】

- **論文・書評・研究ノート**
 - ・「高等学校国語科における「創作」の学習指導」（『國學院大學教育学研究室紀要』第56号）
- **学会発表・学術集会講演**
 - ・「短歌を読む・詠む」（「これからの国語教育を考える会」第24回研究会、令和4年2月26日）
 - ・「高等学校新必修科目「言語文化」の可能性 ―学習指導要領、教科書の検討を通して―」（第143回全国大学国語教育学会千葉大会ラウンドテーブル、令和4年10月16日）
- **学術集会・展覧会等の開催**
 - ・第10回国學院大學国語教育研究会例会（令和4年12月17日）

【教育活動】

- **学位審査（修士）本学：**主査 3名

【学術・公共活動】

- **学術団体役員：**
 - ・日本国語教育学会高等学校部会副部会長
 - ・國學院大學国語教育研究会顧問
 - ・国語教育史学会『国語教育史研究』編集委員・会計
 - ・大村はま記念国語教育の会理事
- **その他の公共活動：**
 - ・三省堂高等学校国語教科書編集委員
 - ・日本郵便「手紙作文コンクール はがき作文部門」審査員

【学内役職等】

- **学内委員：**
 - ・教職センター委員

◆竹内 正彦

【研究活動】

- **著書・編著・監修**
 - ・著書（単著）：『源氏物語の顕現』武蔵野書院、令和4年12月16日
- **論文・書評・研究ノート**
 - ・「夕顔物語と「昔物語」」（「シンポジウム「機能としての物語」）『日本文学論究』（國學院大學國文學會）第81冊 令和4年3月20日

- ・「ぬき足の光源氏—王朝びとの足音をめぐって—」『むらさき』（紫式部学会）第59輯 令和4年12月1日

- **生涯学習等講座講演・指導**

- ・「源氏物語の女歌」（令和4年度國學院大學オンライン公開講座「和歌から読む源氏物語」）
- ・「源氏物語の巻々を読む—「桐壺」巻～「賢木」巻—」（國學院大學オープンカレッジ）
- ・「源氏物語」の世界」（朝日カルチャーセンター横浜教室）

【教育活動】

- **学位審査（修士）本学：**副査 2名

【学術・公共活動】

- **学術団体役員：**
 - ・中古文学会 代表委員・事務局
 - ・全国大学国語国文学会 委員
 - ・日記文学会 運営委員
 - ・國學院大學國文學會 常任委員

【学内役職等】

- **学内委員：**
 - ・大学紀要委員 文学塾実施委員

◆武田 秀章

【研究活動】

- **論文・書評・研究ノート**
 - ・「開国と国学」（『國學院雑誌』第123巻12号、令和4年12月15日）
 - ・「神道史から見た国家神道論」（『政教関係を正す会報』第59号、令和4年10月31日）
- **生涯学習等講座講演・指導**
 - ・講演「学生と読む『古事記』」（日本神話の会＜栃木県護国神社＞、令和4年8月24日）
 - Pre-Recurrent 講座「知の工房」第4室「日本の〈古層〉を探る」第5講「近世の「古典復興」をめぐって」（令和4年11月）
- **学術集会・展覧会等の開催**
 - ・座談会「神道文化学部創設二十年を迎えて」（『國學院雑誌』第123巻12号、令和4年12月15日）
- **新聞・テレビ等での学術情報提供**
 - ・「『古事記』が語る神々の姿に学ぶ」①～⑧（本学ホームページ連載、令和4年5月1日～12月5日）

【学術・公共活動】

- **学術団体役員：**
 - 明治聖徳記念学会常務理事、神道宗教学会理事

- **その他の公共活動：**
神社本庁教学委員

【学内役職等】

- **学内委員：**
 - ・ 神道研修部委員
 - ・ 学長選挙管理委員

◆谷口 雅博

【研究活動】

- **著書・編著・監修**
 - ・ 監修：『知識ゼロでも楽しく読める！古事記』西東社、2022年8月30日
- **論文・書評・研究ノート**
 - ・ 研究ノート：「大碓命は小碓命に殺害されたのか」
（『上代文学研究論集』6号、國學院大學上代文学研究室、3月10日）
 - ・ 論文：「崇神紀祭祀記事の意味するもの—疫病の克服と国家の成立—」
（『上代文学』128号、上代文学会、4月30日）
 - ・ 論文：「『古事記』倭建命東征伝説の「阿豆麻波夜」が担うもの」
（『日本文学』71巻10号、日本文学協会、10月10日）

【学術・公共活動】

- **学術団体役員：**
 - ・ 古事記学会理事、上代文学会理事

【学内役職等】

- **学内役職：**
 - ・ 文学部副学部長
- **学内委員：**
 - ・ 自己点検・評価委員、教育開発推進機構運営委員

◆谷口 康浩

【研究活動】

- **科研費・その他の研究費**
 - ・ 科学研究費補助金 基盤研究（S）『半定住狩猟採集民の社会組織と葬制：骨考古学先端技術との連携による先史社会の復元』（令和3年度～7年度、課題番号21H04983、研究代表者）
 - ・ 令和3年度文学部共同研究「死生観の歴史学—人は死をどのように捉えてきたか—」研究代表者
- **論文・書評・研究ノート**
 - ・ Diversity in matrilineages among the Jomon individuals of Japan. *Annals of Human Biology* (in press) (共著)
 - ・ 「縄文時代草創期をめぐる学説史—時代区分の問題—」（特別講演会要旨）北海道立埋蔵文化財セン

タ一年報 23 令和 3 (2021) 年度、48-62 頁

● **調査・発掘報告書自治体史・史料集**

・立川市史先史部会編『大和田遺跡 第 1・3・4 地点発掘調査資料 再整理報告書』新編立川市史調査報告書先史編 2、立川市

・立川市史先史部会編『立川市域の古墳時代』新編立川市史調査報告書先史編 3、立川市

● **学会発表・学術集会講演**

・「群馬県居家以岩陰遺跡における縄文早期人骨群の発掘調査：その人類学的・考古学的意義」第 76 回 日本人類学会大会・第 38 回日本霊長類学会大会連合大会、シンポジウム『縄文早期人とその生活・社会：居家以岩陰遺跡調査より』2022 年 9 月 19 日（共同発表）

● **生涯学習等講座講演・指導**

・「信濃川流域の縄文時代草創期遺跡群」新潟県十日町市博物館特別展『縄文時代の始まりを探る』記念講演、2022 年 10 月 15 日

● **学術集会・展覧会等の開催**

・科学研究費補助金 基盤研究（S）『半定住狩猟採集民の社会組織と葬制：骨考古学先端技術との連携による先史社会の復元』による研究会主催

・令和 3 年度文学部共同研究主催研究会『死生観の歴史学—人は死をどのように捉えてきたか—』2022 年 2 月 13 日

【教育活動】

● **学位審査（修士）本学**：主査 2 名

● **学位審査（博士）他大学**：（課程）副査 1 名

【学術・公共活動】

● **学術団体役員**：

・国史学会評議員

・縄文時代文化研究会編集委員

● **国・地方自治体等の審議会・委員会**

・文化庁文化審議会文化財分科会専門委員

・新潟県文化財保護審議会委員

・埼玉県文化財保護審議会委員

・千葉市史跡保存整備委員会委員

・国特別史跡加曾利貝塚調査検討委員会委員

● **その他の公共活動**：

・立川市史編集委員会 先史部会長

・清瀬市史編さん委員 考古部会長

【学内役職等】

● **学内役職**：

・史学科代表

◆多和田 真理子

【研究活動】

- 論文・書評・研究ノート

- ・【研究ノート】

- 大正天皇即位奉祝事業における地域と学校—長野県下伊那郡飯田小学校の事例—
(『國學院大學教育学研究室紀要』第56巻、pp.67-83、2022年2月)

- ・【図書紹介】

- 松山鮎子著『語りと教育の近代史—児童文化の歴史から現代の教育を問い直す—』
(『日本の教育史学』第65巻、2022年9月)

- 生涯学習等講座講演・指導

- ・「近代信州の女性教員たち」

- 京都教育大学教育資料館企画展「先生を目指した女性たち—近代日本の場合—」公開講演、
京都教育大学附属図書館、2022年12月10日

【教育活動】

- 学位審査(修士)本学:副査 2名

【学術・公共活動】

- その他の公共活動:

- ・飯田市歴史研究所 調査研究員

【学内役職等】

- 学内委員:

- ・教職センター委員

- ・ハラスメント相談員

- ・就業規則委員

◆土佐 秀里

【研究活動】

- 論文・書評・研究ノート

- ・論文「聖徳太子の悲傷歌と天津皇子の流涕歌—巻三挽歌冒頭部の形成と構想—」『國學院大學紀要』
60巻、令和四年二月

- ・論文「御民われ生ける験あり—天平六年の『詔』と『応詔』—」『國學院雑誌』一二三巻九号、令和
四年九月

◆西岡 和彦

【研究活動】

- 著書・編著・監修

- ・西岡和彦・浅野春二・根岸茂夫・石本道明・吉岡孝・宮内克浩『國學院大學大学院 令和三年度 特

定課題研究 神社所蔵漢文文献の発掘・解読・評価』（國學院大學大学院、令和4年2月）

● **論文・書評・研究ノート**

- ・「出雲大社と『天日隅宮考』」（『國學院雑誌』123—12、令和4年12月）
 - ・「続神道の格言『真心とは生れつきたるままの心をいふ（本居宣長『玉勝間』一の巻）』」（『かぎろい』300、令和4年12月）
 - ・「続神道の格言『凡て御霊と云に、又用と体との差別あり（本居宣長『古事記伝』十五之巻）』」（『かぎろい』299、令和4年11月）
 - ・「続神道の格言『幸魂・奇魂は、ともに和魂の名にて、幸・奇とは、その徳用をいうなり、二魂にはあらず（本居宣長『古事記伝』十二之巻）』」（『かぎろい』298、令和4年10月）
 - ・「正学講話—崎門学 中臣祓（下）—山崎闇齋『風水草』より—」（『日本』72—9、令和4年9月）
 - ・「続神道の格言『世に人のわるしとして、にくみきらふ事は、みなツミなり（本居宣長『大祓詞後釈』）』」（『かぎろい』297、令和4年9月）
 - ・「正学講話—崎門学 中臣祓（上）—山崎闇齋『風水草』より—」（『日本』72—8、令和4年8月）
 - ・「続神道の格言『朕ト爾等国民トノ間ノ紐帯ハ、終始相互ノ信頼ト敬愛トニ依リテ結バレ（昭和天皇「昭和二十一年一月一日の元旦詔書」）』」（『かぎろい』296、令和4年8月）
 - ・「続神道の格言『先生問う「『あるいは成れるところもあり、あるいは成らざるもあり』の教え、その幽深の趣あり、と聞く」と。翁云う「これ一言、天の道にして、わが国の綱紀となる」と。（慈尊尊者『神儒偶談』）』」（『かぎろい』295、令和4年7月）
 - ・「第38回神社本庁神道教学研究大会報告 発題Ⅰ 神勅と祭祀—垂加神道の神学から—」（『神社本廳総合研究所紀要』27、令和4年6月）
 - ・「続神道の格言『八百万神等を神集えに集え給い、神議りに議り給いて（『大祓詞』）』」（『かぎろい』294、令和4年6月）
 - ・「続神道の格言『八雲立つ出雲八重垣妻隠みに八重垣作るその八重垣を（『古事記』上巻）』」（『かぎろい』293、令和4年5月）
 - ・「続神道の格言『天下平ぎ人民榮なむ（『古事記』中巻・崇神天皇条より）』」（『かぎろい』292、令和4年4月）
 - ・「続神道の格言『道は日神の道にして、教は猿田彦の導くところなり（山崎闇齋『垂加社語』より）』」（『かぎろい』291、令和4年3月）
 - ・「続神道の格言『随在天神の大道（鈴木重胤『延喜式祝詞講義』祈年祭より）』」（『かぎろい』290、令和4年2月）
 - ・「続神道の格言『すめらぎに神のよさせる御としをし飽までたべてあるが楽しさ（本居宣長『玉銚百首』より）』」（『かぎろい』290、令和4年1月）
- **生涯学習等講座講演・指導**
- ・「「大祓詞」を読む」（儀礼文化学会・生活芸術講座、令和4年10月）
 - ・「「みことのり」と祭祀—君臣合体相互扶助の関係—」（京都府神社庁教化委員会主催「日本文化セミナー」、令和4年2月）
- **新聞・テレビ等での学術情報提供**
- ・6月2日(木)ハイホーテレビから番組「林修のニッポンドリル」で出雲大社について取材を受けるが、テレビ出演は辞退する。

【教育活動】

- 学位審査（博士）本学：主査 1 名
- 学位審査（博士）本学：（課程）主査 2 名

【学術・公共活動】

- **学術団体役員：**
 - ・ 神道宗教学会副会長
 - ・ 藝林會理事
 - ・ 神道史学会委員
 - ・ 日本宗教学会評議員
 - ・ 国際宗教研究所顧問
- **その他の公共活動：**
 - ・ 大倉精神文化研究所客員研究員

【学内役職等】

- **学内役職：**
 - ・ 神道文化学部長

◆野中 哲照

【研究活動】

- **著書**
 - 『那須与一の謎を解く』（武蔵野書院、2022年5月）
- **論文**
 - 「『平家物語』形成の四段階——『治承物語』とその周辺——」 「古典遺産」71号（2022年8月）
- **翻刻**
 - 「國學院大學図書館所蔵 城一本『平家物語』翻刻 卷一～三」 「國學院大學校史・学術資産研究」14号（2022年3月）
- **研究ノート**
 - 「シブヤの中の渋谷——國大生は牛若丸になぞらえられていたか——」 「國學院雑誌」124巻4号（2022年4月）
- **新聞・テレビ等での学術情報提供**
 - ・ 「那須与一 鎬矢の謎」 読売新聞（全国版） 2022年5月11日（水） 13面
 - ・ 「謎多き坂東武者 那須与一の素顔に迫る」 國學院大學學報 2022年7月20日（水） 1, 4, 5面
 - ・ 「平家物語のヒーローは実在したか」 北海道新聞 2022年7月24日（日） 8面
 - ・ 「郷土のヒーローに迫る 那須与一は実在したか」 下野新聞 2022年9月25日（日） 22面
 - ・ 「「与一」基に探究活動を」 下野新聞 2022年12月4日（日） 22面
 - ・ 「那須与一の謎 大学教授講演」 読売新聞（栃木県版） 2022年12月6日（火） 24面
 - ・ 「とちぎ日曜歴史館 与一存在否定的意見も」（コメント寄稿のみ） 2022年12月18日（日） 24面

【学術・公共活動】

- **学術団体役員：**
 - ・ 早稲田大学国文学会評議員、早稲田大学国語教育学会評議員

【学内役職等】

- **学内委員：**

・文学部日本文学科教務委員

◆服部 比呂美

【研究活動】

● 論文・書評・研究ノート

・論文「鶴岡の雛菓子と雛祭り」(『つるおか伝統菓子伝承事業 鶴岡雛菓子調査報告書』)2022年3月 山形県鶴岡市

● 学会発表・学術集会講演

・学会発表「若狭地方の戸祝いとキツネガリ」(國學院大學伝承文化学会 令和3年度シンポジウム) 2022年2月5日 オンライン開催

・「鶴岡の笹巻と葉包み食」(鶴岡市食文化創造都市推進協議会「食文化シンポジウム『笹巻・とちもち』食文化の魅力と可能性」2022年10月23日 荘銀本店ホール

● 生涯学習等講座講演・指導

・講演「子どもたちと年中行事」2022年3月6日 福井県立三方青年の家

・講演「子どもの成長と祈願の諸相 東伊豆の民俗を中心に」

2022年8月24日 昭和女子大学地域貢献活動東伊豆町魅力発信プロジェクト オンライン開催

・講演「葉包み食とその季節」

2022年9月9日 昭和女子大学地域貢献活動東伊豆町魅力発信プロジェクト オンライン開催

・講演「日本の祭りを知る」2022年6月21日・28日 渋谷区幡ヶ谷社教館

【教育活動】

● 学位審査(修士) 本学：主査 1名、副査 2名

【学術・公共活動】

● 国・地方自治体等の審議会・委員会

・文化庁 文化審議会専門委員(文化財分科会 第五専門調査会)委員

・福井の戸祝いとキツネガリ調査事業 調査委員 (福井県教育庁生涯学習・文化財課調査事業)

・鶴岡市「食文化ストーリー創出・発信モデル事業 つるおか伝統菓子伝承事業:「笹巻」調査員(令和4年度文化芸術振興事業(文化庁補助事業))

【学内役職等】

● 学内委員：

・大学院紀要編集委員

◆林 和生

【研究活動】

● 学会発表・学術集会講演

・国史学会大会記念講演 「近年の歴史地理学の研究動向と課題」、2022年6月11日

【学術・公共活動】

● 学術団体役員：

・歴史地理学会学会賞選考委員会委員長

◆樋口 秀実

【研究活動】

● 論文・書評・研究ノート

- ・「満洲国における「国家」と「自由」―「人権保障法」の制定をめぐる」（『國學院雑誌』第123巻3号）

【教育活動】

- 学位審査（修士）本学：主査 4名
- 学位審査（博士）本学：（課程）主査 1名

【学術・公共活動】

- 学術団体役員：
 - ・東アジア近代史学会理事、東北アジア地域史研究会幹事

◆藤澤 紫

【研究活動】

● 著書・編著・監修

- ・監修・著 『浮世絵で体感! リアルな江戸LIFE (NHK テキスト)』
日本放送協会編 NHK出版 2022年7月

● 論文・書評・研究ノート

- ・論文（単著） 「葛飾北斎画「富嶽三十六景」にみる「光琳」イメージ：浮世絵と琳派」
『國學院雑誌』123(11) 1-23頁 2022年11月

● 学会発表・学術集会講演

- ・講演 山種美術館 オンライン講演会 「水のことほぎ ―浮世をえがく―」講師
ライブ配信 2022年7月31日（日）14:00~15:30
アーカイブ配信 2022年8月4日（木）~10月2日（日）
- ・講演 城西大学水田美術館 浮世絵講座（第3回） 「美人画に恋して～ものがたる浮世絵～」講師
ライブ配信 2022年10月8日（土）13:30~15:00

● 生涯学習等講座講演・指導

- ・講師・コーディネーター
國學院大学 令和4年度オンライン公開講座 芸術の秋スペシャル―美と知の贈りもの
「浮世絵の百花繚乱―日本の美術と文化にあそぶ」
オンデマンド配信 2022年10月12日（水）~11月14日（月）
- ・講師 学校法人國學院大学 附属系列校・協定校保護者・生徒限定オンラインセミナー
「浮世絵鑑賞入門～浮世絵に恋して～」 ライブ配信 2022年7月9日（土）13:00~14:30

● 新聞・テレビ等での学術情報提供

- ・テレビ出演 「チコちゃんに叱られる」 NHK Eテレ 初回放送日：2022年5月13日
- ・テレビ出演・監修 「趣味どきっ! 浮世絵で体感! リアルな江戸LIFE」 NHK Eテレ
初回放送日：2022年8月2日・9日・16日・23日・30日・9月6日・13日・20日放映

- ・新聞連載 「もっと！浮世絵と遊ぼう！」 時事通信（河北新報、八重山毎日新聞、長野日報、陸奥新報、苫小牧民報などの朝刊文化欄にて連載） 2022年1月～3月
- ・新聞掲載 「【特集】教えていただきました 「七福神」 言えますか？ 浮世絵に学ぶ江戸庶民の信仰」 時事ドットコムニュース（WEB）<https://www.jiji.com/jc/v8?id=202201shiichihukju-shakaibuhatu> 2022年1月2日配信開始

【教育活動】

- 学位審査（修士）本学：主査 2名、副査 2名

【学術・公共活動】

- 学術団体役員：
 - ・国際浮世絵学会常任理事
 - ・公益財団法人アダチ伝統木版画技術保存財団評議員
 - ・公益財団日本郵趣協会評議員
 - ・一般財団法人水原フィラテリー財団「切手の博物館」専門委員
- 国・地方自治体等の審議会・委員会
 - ・品川区立品川歴史館専門委員

【学内役職等】

- 学内委員：
 - ・入試委員（文学部）
 - ・公開講座委員
 - ・文学塾実施委員

◆松本 久史

【研究活動】

- 論文・書評・研究ノート
 - ・（コラム）「国学とは何か（一） 国学の発生」『みづがき』219号、宮城県神社庁、令和3年1月30日、14-15頁
 - ・（コラム）「国学とは何か（二） 国学の展開」『みづがき』220号、宮城県神社庁、令和3年6月15日、8-9頁
 - ・（コラム）「国学とは何か（三） 近世後期から幕末・維新时期へ」『みづがき』221号、宮城県神社庁、令和3年10月25日、8-9頁
- 学会発表・学術集会講演
 - ・（口頭発表）「復古神道形成過程における古典認識」日本宗教学会第80回学術大会 於関西大学（オンライン） 令和3年9月7日
 - ・（コメンテーター）「神勅と祭祀」第38回神社本庁神道教学研究大会 於神社本庁、令和3年9月9日
 - ・（口頭発表）「古典観の転換と復古神道」神道宗教学会第75回学術大会 オンライン 令和3年12月4日

- **生涯学習等講座講演・指導**

- ・（講演）「神道の他界・幽冥観の歴史」教派神道連合会第21回神道講座、オンライン 令和3年10月18日

- **【学術・公共活動】**

- **国・地方自治体等の審議会・委員会**

- ・内閣官房「天皇の退位等に関する皇室典範特例法案に対する附帯決議」に関する有識者会議 第6回ヒアリング 於総理大臣官邸 令和3年6月7日

◆三井 はるみ

- **【研究活動】**

- **学会発表・学術集会講演**

- ・「『新装 日本の民話4 関東』に現れた推量・意志の助動詞 —録音翻字による昔話資料に現れた方言特徴の検討—」方言文法研究会研究例会2022, 2022.3.28, オンライン
- ・「日本の多言語多文化状況における言語問題に関するウェブ調査」報告（福永由佳, 鎌水兼貴, 高木千恵, 高橋朋子, 三井はるみ, 吉田さち, 朝日祥之）, 第243回NINJALサロン, 2022.10.11, オンライン

- **生涯学習等講座講演・指導**

- ・三鷹まるごと博物館交流会「三鷹まるごと博物館」かるたを作るワークショップ 講師, 2022.7.2, 於:元気創造プラザ生涯学習センター

- **新聞・テレビ等での学術情報提供**

- ・「外来語や、外国の地名・人名の片仮名での書き表し方には、何か決まりがありますか」国立国語研究所Webサイト「ことば研究館：ことばの疑問」, 2022.3.27公開
- ・神奈川新聞「追う！マイ・カナガワ：湘南弁「だべ」？」取材協力, 2022.6.27
- ・「日本語には、どうしていろいろな方言があるのですか」国立国語研究所Webサイト「ことば研究館：ことばの疑問」, 2022.8.24公開
- ・テレビ東京「ありえへん∞世界」コメント, 2022.12.6

- **【学術・公共活動】**

- **学術団体役員：**

- ・日本語学会大会企画運営委員, 日本音声学会評議員, 日本音声学会庶務委員

◆宮内 克浩

- **【教育活動】**

- **学位審査（修士）本学：主査 1名**

◆諸星 美智直

- **【研究活動】**

- **論文・書評・研究ノート**

・「ビジネス日本語における前置き表現「つかぬことを伺いますが」のストラトジー」『国学院大学日本語教育研究』13号（2022年3月）

● **調査・発掘報告書自治体史・史料集**

・『令和元年度～令和3年度國學院大學大学院特定課題研究成果報告書 日本語非母語話者の学術的文章作成のための添削指導例集（統合版）』（研究代表者：諸星美智直、共同研究者：高山実佐、田原裕子、久野マリ子、竹内はるか、坂本薫）2022年2月28日発行

・「令和2年度 大学院特定課題研究の研究課題研究成果報告書「日本語学習者における自然な発話と文体の研究」」（研究代表者：諸星美智直、共同研究者：高山実佐、田原裕子、久野マリ子、竹内はるか、坂本薫）『國學院大學大学院紀要—文学研究科—』53輯（2022年2月）

・「2021年度南台科技大学日本語教育実習スタディーツアーの記録」『国学院大学日本語教育研究』13号（2022年3月）

● **学会発表・学術集会講演**

・「「おついで」の依頼表現」第397回日本近代語研究会秋季発表大会 2022年11月5日

● **学術集会・展覧会等の開催**

・第392回日本近代語研究会春季発表大会（5月21日、オンライン開催）

・第397回日本近代語研究会秋季発表大会（11月5日、オンライン開催）

・第32回国学院大学日本語教育研究会（7月30日、オンライン開催）

・第33回国学院大学日本語教育研究会（12月11日、オンライン開催）

【教育活動】

● **学位審査（修士）本学**：主査 3名、副査 3名

● **学位審査（博士）本学**：（課程）主査 1名

【学術・公共活動】

● **学術団体役員**：

・國學院大學国語研究会会長

・日本近代語研究会理事

・国学院大学日本語教育研究会編集査読委員

・国学院大学福祉言語学研究会会長

【学内役職等】

● **学内委員**：

・就職部委員、教職センター委員、國學院雑誌編集委員、大学院紀要編集委員、國學院大學生協理事

◆**矢部 健太郎**

【研究活動】

● **著書・編著・監修**

・矢部健太郎監修『戦国時代のまちがい探し』（扶桑社、2022年10月）

● **論文・書評・研究ノート**

・矢部健太郎「豊臣秀次の切腹事件と刀・脇指」（全日本剣道連盟 HP、広報・資料小委員会コラム、2022年12月）

● **生涯学習等講座講演・指導**

- ・ 渋谷区民大学講座「豊臣政権研究の新視点」（2022年6月15日（水）～7月27日（水）、ZOOMによるオンデマンド（録画）配信）
- ・ 令和4年度オンライン公開講座「芸術の秋スペシャル—美と知の贈りもの」
2. 「秀吉と花、月、紅葉—文化的嗜好と政治的思惑—」（2022年10月12日（水）～11月14日（月）、ZOOMによるオンデマンド（録画）配信）
- ・ 令和4年度ホームカミングデー特別講演「どうなる家康—豊臣政権研究の新視点から—」（2022年10月15日、於：國學院大學渋谷キャンパス）
- ・ 國學院大學オープンカレッジ「『関白秀次の切腹』の刊行とその後の新知見」（2022年10月～、全5回 於：國學院大學渋谷キャンパス）

【教育活動】

- **学位審査（修士）本学**：主査 4名、副査 1名
- **学位審査（博士）本学**：（論文）主査 1名

【学術・公共活動】

- **学術団体役員**：
 - ・ 日本古文書学会理事・評議員、国史学会評議員
- **その他の公共活動**：
 - ・ 財団法人全日本剣道連盟資料委員会幹事

【学内役職等】

- **学内役職**：
 - ・ 文学部長

◆ **山田 利博**

【研究活動】

- **論文・書評・研究ノート**
 - ・ 「情に厚い歌・頭中将の和歌—源氏物語と和歌 第二十九回」（『梁』102号 5月）
 - ・ 「唱和の歌・紅梅の和歌—源氏物語と和歌 第三十回」（『梁』103号 11月）
- **学会発表・学術集会講演**
 - ・ 「マンガ・アニメと日本古典のつながり」（令和4年度國學院大學國文學會秋季大会講演 11月19日）
- **生涯学習等講座講演・指導**
 - ・ 「源氏物語～夕霧巻を読む（1）～」 （令和3年度（冬）宮崎大学公開講座 3月5、6日）
 - ・ 「源氏物語～夕霧巻を読む（2）～」 （令和4年度（春）宮崎大学公開講座 5月16、17日）
 - ・ 「源氏物語～御法巻を読む～」 （令和4年度（夏）宮崎大学公開講座 8月28、29日）
 - ・ 「源氏物語～幻巻を読む～」 （令和4年度（秋）宮崎大学公開講座 11月5、6日）

【教育活動】

- **学位審査（修士）本学**：主査 1名

【学術・公共活動】

- **学術団体役員：**
 - ・ 全国大学国語国文学会委員
 - ・ 國學院大學國文學會常任委員

◆吉岡 孝**【研究活動】**

- **論文・書評・研究ノート**
 - 論文
 - ・ 「旗本領における救済と支配の合意形成-武蔵国荏原郡等々力村を事例として-」（『区史研究世田谷 第2号』）
 - 書評
 - ・ 尾脇秀和『近世社会と商人同名-身分・支配・秩序の特質と構造』（『関東近世史研究』第91号）
 - ・ 関口博巨『近世の領域と身分』（『国史学』第234号）
 - ・ 佐藤孝之『近世駆込寺と紛争解決』（『国史学』第237号）

【教育活動】

- **学位審査（修士）本学：**主査 2 名
- **学位審査（博士）本学：**（課程）副査 1 名

【学術・公共活動】

- **学術団体役員：**
 - ・ 国史学会委員長
 - ・ 関東近世史研究会評議員
- **国・地方自治体等の審議会・委員会**
 - ・ 厚木市文化財保護審議会委員
 - ・ 江戸川区文化財保護審議会委員
 - ・ 世田谷区近世史編さん委員会専門委員

◆吉田 敏弘**【研究活動】**

- **論文・書評・研究ノート**
 - ・ Toshihiro Yoshida “Dr. Rein and another Museum in Tokyo, 1874” In „Japan 1873-1875: Der Tagebücher des Bonner Geographieprofessors Johannes Justus Rein “ Band 2, Colloquium Geographicum Band 38, pp.42-54, 2021(実際の刊行は 2022 年 1 月)
- **生涯学習等講座講演・指導**
 - ・ 「陸奥国骨寺村」全国中世荘園サミット in 東京：2022 年 2 月 20 日、A P 渋谷道玄坂 GHIJ ルーム

- 学位審査（修士）本学：副査 1 名

【学内役職等】

- 学内委員：
 - ・ HP 運営委員

◆吉田 永弘

【研究活動】

- 著書・編著・監修
 - ・ 『日本語文法史研究 6』（共編著、ひつじ書房、11 月）
- 論文・書評・研究ノート
 - ・ 「【日本語文法学界の展望（2018～2020）】古典語・歴史」（『日本語文法』22 巻 2 号、9 月）
 - ・ 「「思ふ・見る・聞く」の「（ら）る」形—複合動詞と主体敬語—」（『コーパスによる日本語史研究 中古・中世編』ひつじ書房、10 月）
 - ・ 「【テーマ解説】複合辞」（『日本語文法史研究 6』ひつじ書房、11 月）

【教育活動】

- 学位審査（修士）本学：主査 1 名
- 学位審査（博士）本学：（課程）主査 1 名

【学術・公共活動】

- 学術団体役員：
 - ・ 日本語文法学会学会誌委員、日本語学会大会運営委員（5 月まで）

【学内役職等】

- 学内委員：
 - ・ 文学部教務部委員